

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	商工課担当課長 田邊 幹浩	
市民-18	重点事業	労働環境対策事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 商工課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	勤労者福祉	施策の方針	雇用支援の充実

1 事業の目的

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

対象	勤労者等	<ul style="list-style-type: none"> ・労働動態調査、地区労働団体との協議、補助金の交付を行った。 ・雇用対策事業を実施し、雇用促進を図った。 ・求職者向け就労支援事業を行った。 ・勤労者等に向けた労働相談等事業を行った。 ・若者・女性の就労支援に向けた事業を行った。 ・企業と就労希望者とのマッチングを推進した。 ・労政全般に係る庶務的業務を行った。
意図	勤労者の労働環境の向上を図るため。	
効果	基礎資料を得るとともに労働問題への啓発を図り、労働団体への補助金の交付を通して勤労者の福利厚生の実現を図りながら、雇用対策の充実を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		データ区分	02年度(2020年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	176,608人	83,058世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
運営資源状況	事業の対象者数				事業の対象者数			
	決算値(千円)	6,408	4,576	当初予算(千円)	1,978			
	国県支出金		150	国県支出金	150			
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	6,408	4,426	一般財源	1,828			
	人員配置数	0.8	0.8	人員配置数	1.9			
人件費(千円)	6,386	6,440	人件費(千円)	16,187				
事業経費運営	総事業費(千円)	12,794	11,016	総事業費(千円)	18,165			
	市民1人当りの経費(円)	73	62	市民1人当りの経費(円)	103			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある	
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである	
	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している	
協 働	協働実施済	協働実施済の場合のパートナー かまくら主婦's ネットワーク	
	見直し内容	見直し内容	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	就労対策セミナー及び鎌倉の企業就職面接会については、本市単独での実施ではなく、国県の事業を活用するなど、他の方法を検討する。
	事業へ統合		
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	専門家による労働相談・メンタルヘルズ相談、就労困難若年者とその家族の支援施策は必要であるため、継続して実施していく。 また、就労対策セミナー及び鎌倉の企業就職面接会については事業の選択と集中の観点から本市単独での実施ではなく、国県の事業を活用する。
	総評(評価に対する考え方、根拠等)	就労支援に係る事業は近隣市や関係機関と緊密な連携をとり、社会情勢を見ながら必要な施策を実施していく。 就労対策セミナーや市内企業と求職者のマッチングを促進するため、鎌倉の企業就職面接会を実施してきたが、本市単独での実施による費用対効果を考えると、近隣市と合同での実施や国県の事業活用など、新たな方策を検討していく必要がある。	

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	「企業が求める人材」を理解して就労につながるよう、就職対策セミナーや個別相談を専門職であるキャリアコンサルタントにより開催して就職支援を必要とする市民に就職機会を促進する必要がある。また、市内の企業が求めている人材と、求職者とのマッチングを促進する必要がある。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	専門職であるキャリアコンサルタントによる個別相談や就職対策セミナーを開催すると共に、就職機会を提供する求人情報の発信を続けた。また、市内企業と求職者のマッチングを目的とした「鎌倉の企業就職面接会」を実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	労働動態調査については近隣では実施していないところが多い。事務量も多いことから内容等を見直す必要がある。	

◎ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	労働動態調査を実施している自治体								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	×	×	○	×	×	×	×	×

比較事項	就職対策セミナーを実施している自治体								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	○	○	○	○	×	×	×

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	労働動態調査の実施については、実施している市がまれである。調査票の発送から集計まで労力を要する事務であるが、過去のデータの蓄積がされており、今後も行政資料として継続して作成していく。就職対策セミナーについては、各市バラつきがあるが、ハローワーク藤沢管内の市については全て実施しており、就職面接会も合同で開催している。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	湘南合同就職面接会参加者数					単位	人	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	うち鎌倉市民R01(10人)		
ハローワーク藤沢管内の自治体が合同で行う就職面接会であり、就職に直接結びつく事業であるため。	目標値	159	159	159	159	159	159			
	実績値	63	123	87	75	63	53			
	達成率	39.6%	77.4%	54.7%	47.2%	39.6%	33.3%			

指標の内容	障害者合同面接会の採用者率					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	採用された人数で障害者雇用促進の状況を推し量ることができるため		
採用された人数で障害者雇用促進の状況を推し量ることができるため	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0			
	実績値	6.3	8.9	2.8	9.6	10.1	10.5			
	達成率	90.0%	127.1%	40.0%	137.1%	144.3%	150.0%			

指標の内容	「鎌倉の企業就職面接会」の参加人数					単位	人	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	目標値は29年度湘南合同就職面接会(3市1町)の参加人数5人の4倍		
鎌倉で働きたい市民の意向を推し量ることが出来ると共に就職率の向上に寄与するため。	目標値	-	-	-	-	20人	20人			
	実績値	-	-	-	-	15人	8人			
	達成率	-	-	-	-	75.0%	40.0%			

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	湘南合同就職面接会の参加人数は、27年度以降年々減少している。公共職業安定所が公表している藤沢管内求人倍率が(27年3月)0.86、(28年3月)0.87、(29年3月)1.00、(30年2月)1.04、(31年2月)1.19と上昇傾向にあるため、その影響もあると思われる。指標は、経済状況と求人状況に大きく影響されるが、広報周知方法の検討も必要と考える。
-----------------------	--